

「新たなビジネス人材を創る ～国家戦略プロフェッショナル検定 食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）～」

～制度紹介と申請方法のご案内～

2019年11月1日



目次

| | |
|-----------------------------|--------|
| 1) 食の6次産業化プロデューサー（愛称：食Pro.） | |
| ・ 制度紹介 ----- | 2～6P |
| 2) 食Pro.の申請方法 | |
| ・ 育成プログラム受講・修了----- | 7～8P |
| ・ 確認事項 ----- | 9～12P |
| ・ マイページ登録・申請者ID取得 ----- | 12～14P |
| レベル1申請 | |
| ・ レベル1の個人申請 ----- | 15～18P |
| ・ レベル1の団体申請・事務局代行 ----- | 19～22P |
| レベル2.3.プロレベル申請 | |
| ・ できる判定用 申請書類作成 ----- | 23～27P |
| ・ レベル2の個人申請 ----- | 28～31P |
| ・ レベル2の団体申請 ----- | 32～35P |
| ・ レベル3 の申請 ----- | 36～39P |
| ・ プロレベル4.5の申請 ----- | 40～42P |
| ・ プロレベル6の申請 ----- | 43～45P |
| ・ 「できる」「わかる」判定・段位認定----- | 46～48P |
| ・ 申請方法に関するお問合せ先 ----- | 49P |

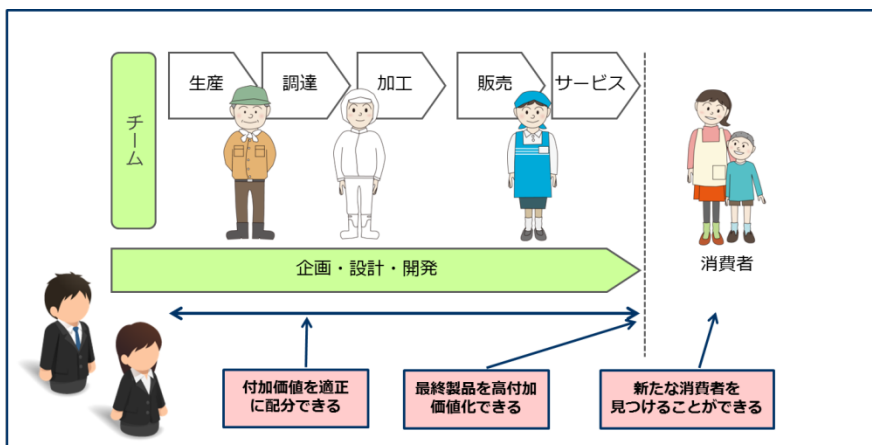
1) 食の6次産業化プロデューサー（愛称：食Pro.） （制度紹介）

食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）について

食Pro.は、これからの食農分野の人材育成、キャリア・アップを支援する検定制度です。

生産（1次産業）、加工（2次産業）、流通・販売・サービス（3次産業）の一体化や連携によって、地域の農林水産物を活用した加工品の開発、消費者への直接販売、レストラン展開など、食農分野で新たなビジネスを創出できる人材を育成・認定するシステムです。

対象は農林漁業者、食品産業・外食産業・小売業などの従事者、行政機関や関連団体の職員などから学生まで、食の6次産業化に興味のある方全てになります。6段階で評価するので、学び始めたばかりの人からプロレベルの人まで、レベルに応じた認定が受けられます。

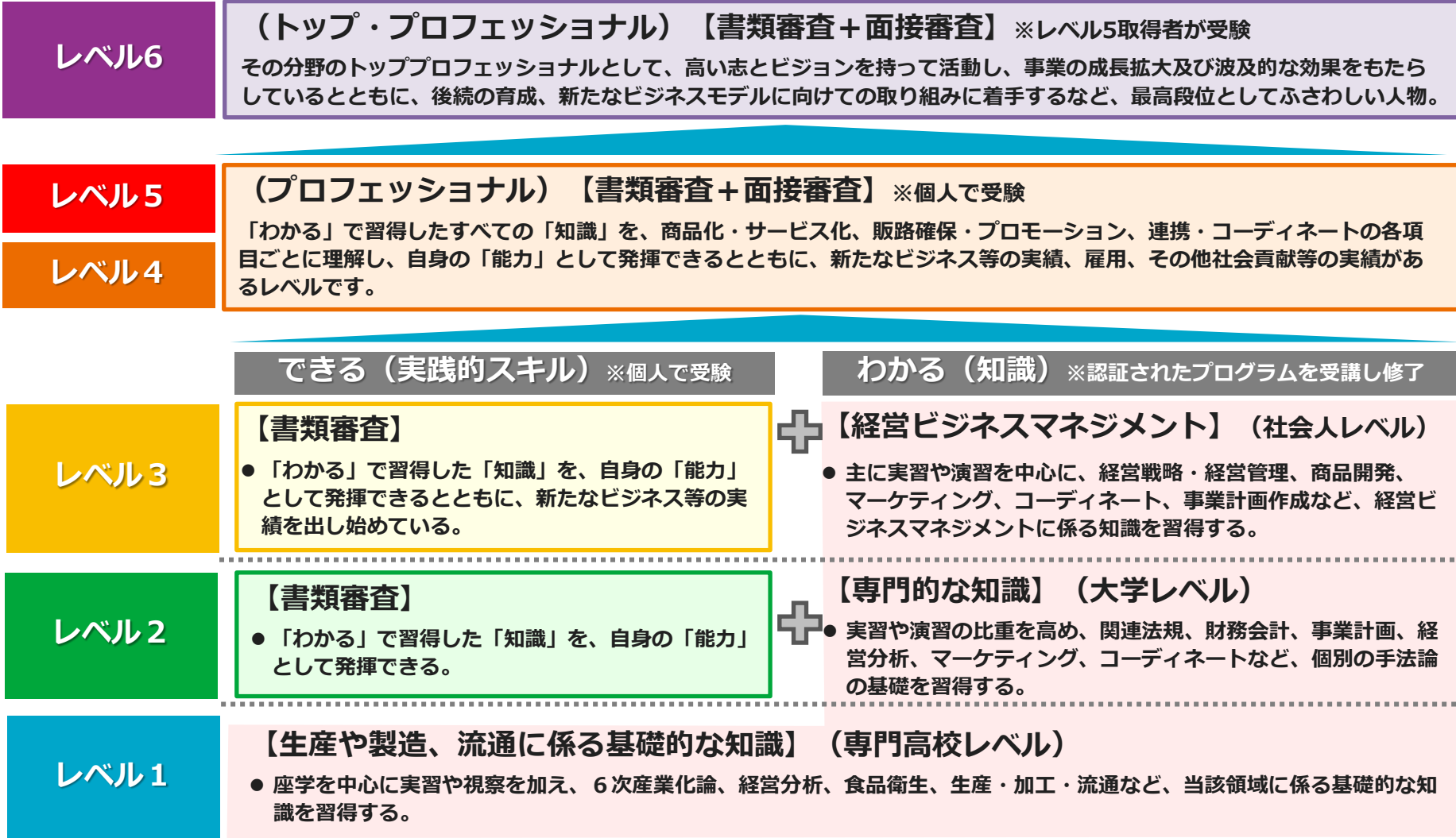


食Pro.制度が目指す人材像



※レベル1～4の認定とプログラム認証は平成24年度から、レベル5の認定は平成27年度から、レベル6は平成30年度から開始されました。

食Pro. 段位取得の仕組み



- レベル1およびレベル2.3の「わかる」は、認証されたプログラムを修了し、事務局に申請することでレベル判定されます。
- なお、レベル1は「できる」の審査はなく、そのまま段位認定となります。レベル2.3は「できる」を同時に申請することで段位認定されます。
- 「できる」の書類審査はレベル2～レベル5までは同じ審査項目で実施され、レベル6は独自の審査項目を用いています。

食Pro. 段位取得のメリット

食Pro. の特徴

- 食Pro.は、農林水産・食品産業分野の新たなビジネスシステムの創出に寄与する「個人の能力と実践的スキル」を制度の基準により評価するシステム。レベル1～3は人材育成、レベル4～6はプロ評価を同一体系で整備した唯一の制度。

レベル6

[ビジョンを示し実践するパイオニア]

- 本制度の最高段位者としての認知
- 当該領域への貢献と、更には事業の成長拡大及び波及的効果をもたらした功績への評価向上
- 後続育成の実績に対する評価向上

レベル5

[実力を伴ったブランドカ]

- 制度により食や農を基盤とした新たなビジネス創出のための能力と実績を担保

レベル4

- 新規事業等の獲得、契約、融資などの優位性、外部からの業務依頼など、社会的信頼の向上に寄与
- 食農領域の新事業創出などにおける組織内での評価向上

レベル3

(社会人の方・企業や団体などの組織)

- 当該領域における自身の実力(強みや弱み)を客観的に把握[できる人になる]

レベル2

- 組織における人材育成との連動制を確保

- 異業種から食農分野への労働移動、学びなおし等の目安

(学生・生徒の方)

レベル1

- 自身が学んでいる食や農の領域に対する希望・価値の再確認
- 取得した段位として履歴書にかける

認定者には、レベルに応じた食Pro.のロゴと認定番号を配布しています。

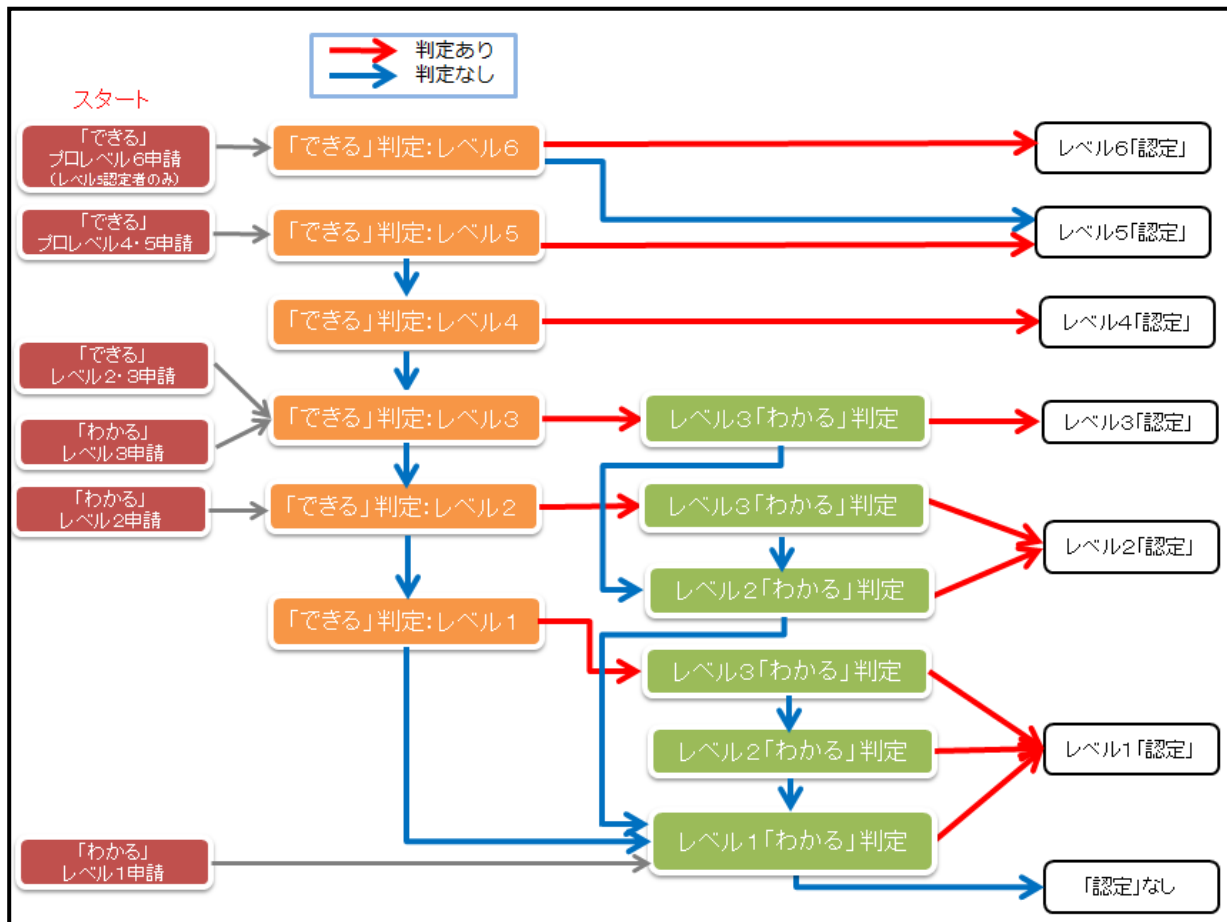


育成プログラム

- 上記を育むための学習カリキュラムの実施機関としての信頼性
- 人材育成プログラムを実施する他機関(食Pro.認証プログラム実施機関以外)との差別化
- 認証プログラムの実施による教育機関と地域との連携強化

個人のレベル認定ロジック

個人の持っている「わかる」判定のレベルと、「できる」判定のレベルの組合せにより、どのレベルに認定されるかを図解すると次のとおりとなります。



レベル1

「わかる」のレベル判定のみで認定。

レベル2.3

「わかる」のレベル判定と「できる」のレベル判定が同レベルで揃って、「レベル」の認定。

プロレベル (レベル4.5)

「できる」のレベル判定のみで認定。

プロレベル (レベル6)

食Pro.レベル5認定所得者で、「できる」のレベル判定のみで認定。

ご注意

レベル2.3は「わかる」「できる」両方を申請しないと認定されません。レベル2.3の「わかる」のみの申請ではレベル1の認定にはなりませんのでご注意ください。

2) 食Pro. の申請方法

(育成プログラム受講・修了)

申請方法：ステップ1 育成プログラム受講・修了

手順1 『レベル1.2.3』の「わかる」を申請するには、育成プログラム実施機関（以下、実施機関）の規定に基づき受講してください。

※育成プログラム実施機関一覧はこちらからご覧いただけます。

- ・社会人向け育成プログラム https://www.6ji-biz.org/level_list.html
- ・学生向け育成プログラム https://www.6ji-biz.org/level_list2.html

手順2 実施機関は、食Pro.事務局に修了生の申請者IDを報告する必要があります。申請者IDを取得し、実施機関から情報提供を求められた場合は、ご報告をお願いします。

※申請者IDの取得は、「マイページ登録・申請者ID取得(12~14P)」をご参照ください。

※実施機関から修了報告が無い申請者は、「わかる」のレベル判定はされません。

手順3 規定の講座を修了されると、実施機関より修了証が発行されます。修了証は申請時に必要ですので、大切に保管してください。

育成プログラム 修了！！

「わかる」レベル判定の申請受付期限は、修了証発行日より1年間です。
『レベル1.2.3』を申請する際には、修了証の写しが必要です。
10Pの「申請受付期間」を参考に、1年以内に申請してください。

2) 食Pro. の申請方法 (確認事項)

申請方法：ステップ2 確認事項

☆レベル1を申請される方へ

『レベル1』は「わかる」のみの申請で認定となります。

☆レベル2.3を申請される方へ

『レベル2』『レベル3』の申請は、「できる」と「わかる」を同一の申請受付期間に実施していただきます。2回目以降「できる」「わかる」の判定レベルを揃えるために、どちらか一方のみ申請をすることは可能です。

☆プロレベル（レベル4.5）を申請される方へ

『プロレベル』は「できる」のみの申請です。書類審査と面接審査（60分：プレゼン30分、質疑応答30分）を行います。年2回（①②）の受付となりますので、後段の申請受付期間をご確認ください。

☆プロレベル（レベル6）を申請される方へ

レベル6に申請できるのはレベル5認定者のみとなります。書類審査と面接審査（90分：プレゼン30分、質疑応答60分）を行います。年1回（②）の受付となります。

☆申請受付期限（レベル1.2.3のみ）

レベル判定の申請受付期限は、育成プログラムの修了証発行日から1年間です。発行日をご確認ください。

☆ 2019年度 申請受付期間

- ① 2019年5月7日(火)～05月24日(金) ・レベル4.5面接:7月3日(水)～5日(金)のいずれか1日
- ② 2019年10月1(火)～10月25(金) ・レベル4.5面接:12月4日(水)～6日(金)のいずれか1日 ・レベル6面接：12月中旬予定
- ③ 2020年1月6日(月)～1月24日(金)
- ④ 2020年3月2日(月)～3月27日(金)

申請方法：ステップ2 確認事項

☆ 2019年度 審査手数料（税込） **-10月1日より適用-**

| | 審査手数料 | 「できる」判定をお持ちの方 「わかる」審査手数料1 | 「わかる」判定をお持ちの方 「できる」審査手数料1 |
|-------------------|-----------------------|------------------------------|------------------------------|
| レベル1 | 5,500円 (3,000円)* | — | — |
| レベル2 | 16,500円 (14,000円)* | 5,500円 (3,000円)* | 11,000円 |
| レベル3 | 19,800円 | 8,800円 | 11,000円 |
| プロレベル (レベル4.5) | 33,000円 | — | — |
| プロレベル (レベル6) | 55,000円 | — | — |

※括弧内は、団体料金割引です。大学生、専門学校生、高校生等学生を対象としたレベル1、2の育成プログラムで、実施機関が「わかる」申請の手続きを10名以上取りまとめて行う場合には団体割引料金を適用しています。

※同時申請によりお振込みいただく審査手数料は、「できる」「わかる」の合計金額となります。

※初めて『レベル2』もしくは『レベル3』を申請される方は、「できる」「わかる」同時申請となります。

2回目以降、「できる」「わかる」の判定レベルを揃えるためにどちらか一方のみ申請をする場合は、審査手数料は申請するもののみが対象となります。

2) 食Pro. の申請方法

(マイページ登録・申請者ID取得)

申請方法：ステップ3 マイページ登録・申請者ID取得

食Pro.の申請や判定結果の通知は、インターネット上でを行っています。
まず、食Pro.のホームページからマイページにご登録いただき、申請者IDを取得していただく必要があります。

手順1 食Pro.ホームページ（<http://www.6ji-biz.org/>）の「レベル認定申請したい方 マイページ登録」をクリックしてください。



ここをクリック

手順2 「個人情報のお取扱いについて」をよく読んで、同意していただける場合は「同意して登録する」ボタンをクリックしてください。

申請方法：ステップ3 マイページ登録・申請者ID取得

手順3 基本情報の登録画面で、必要な情報の記入をお願いします。
ご記入後、「確認画面へ進む」ボタンをクリックしてください。

《ご注意》

- ※ご登録いただいた情報を基に、認定証を作成・送付します。正しいご氏名、ご住所のご登録をお願いします。
- ※迷惑メール対策などで、「ドメイン指定受信設定」、「パソコンからのメール受信拒否設定」等の設定をされている場合、事務局からのメールが届かない場合があります。「@facp.or.jp」及び「@6ji-biz.org」ドメインからのメールを受信できるよう、受信許可設定をお願いいたします。
- ※パソコンで使用できるメールアドレスのご登録をお勧めしています。
- ※ご登録いただいたメールアドレスはマイページのログインIDとなります。
ご登録のメールアドレスとパスワードは、忘れないように必ず保管してください。

手順4 確認画面で情報を確認していただき、「上記の内容で登録」ボタンをクリックしてください。

手順5 ご登録後、メールをお送りします。（この時点ではまだ登録は完了していません）メールの内容に従い、初回ログイン専用URLから初回ログインを行ってください。初回ログイン後、登録完了となります。

※ご登録後、1日以内に初回ログイン用URLを記載したメールを受信しない場合は、迷惑メール対策などで受信拒否設定になっている場合があります。迷惑メールフォルダなどをご確認ください。受信しない場合は、ご確認後、食Pro.事務局までご連絡ください。

手順6 申請者IDはマイページメニューの「登録情報の確認・変更」をクリックし、表示された画面の一番上にでてくる 8桁の数字 となります。

マイページ登録・申請者ID取得 完了！！

2) 食Pro. の申請方法 レベル1

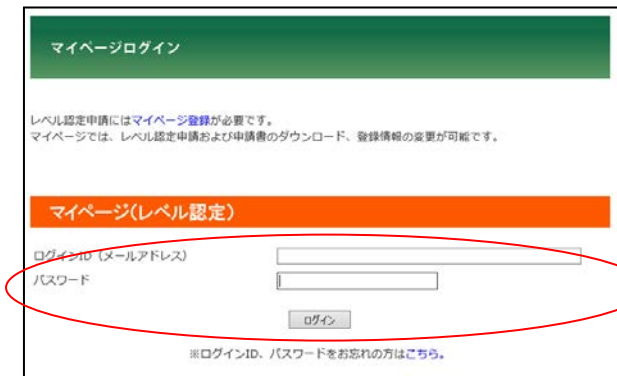
(レベル1の個人申請)

申請方法：ステップ4 レベル1の個人申請

手順1 ステップ2確認事項（9～11P）をお読みいただき、ステップ3マイページ登録・申請者ID取得（12～14P）を行ってから始めます。
まず、マイページにログインしてください。



まずは
ここをクリック



マイページに登録したメールアドレスとパスワードでログインしてください。

手順2 マイページの「レベル認定申請」画面から、『レベル1』の「わかる申請フォーム」をクリックしてください。



申請方法：ステップ4 レベル1の個人申請

手順3 「わかる申請フォーム」で必要な情報の登録をお願いします。
ご登録後、確認ボタンをクリックしてください。

● レベル1「わかる」申請書

申請情報の入力 → 申請情報の確認 → 申請情報の送信

申請内容

| | | |
|-----------------|--------------------------|--|
| レベル・コース | 選択してください | |
| ※ 育成プログラムID※ | | ※「育成プログラムID」は、修了証に記載されて下3桁が「L1K」のものをご記入ください |
| 団体申請する | <input type="checkbox"/> | ※大学生、専門学校生、高校生等学生を対象としたレベル1、2の育成プログラムで、実施機関が「わかる」申請の手続きを10名以上取りまとめて行う場合には団体割引料金が適用されます。団体申請の場合にはチェックをしてください。 |
| 事務局への連絡事項 | | |

【レベル・コース】
プルダウンで レベル1 共通 を選択してください。

【育成プログラムID】
受講された実施機関から発行された修了証に記載されています。
S000000L1K という10ケタの英数字を入力してください。

「わかる」の審査中は、他のレベルの「わかる」の申請はできません。

確認

確認

画面一番下の確認に✓を入れてから、確認ボタンをクリックしてください。

手順4 次画面の確認画面で申請情報を確認していただき、「送信ボタン」をクリックしてください。

手順5 申請後の流れに関する案内画面が表示されます。必ず内容のご確認をお願いします。
ご登録のメールアドレスに、申請後の流れについてのメールが送信されます。

申請方法：ステップ4 レベル1の個人申請

手順6 マイページからレベル申請の申し込みをしていただくと同時に、下記の手続きをお願いします。

申請者が行う手続き

①審査手数料 5,500円をお振込みください

【振込先】

三菱UFJ銀行 麹町支店 普通0159617
名義：一般社団法人食農共創プロデューサーズ
振り込み名義：申請者ID・申請者氏名
例：12345678口クジカ タロウ

②修了証の写しを郵送もしくはFAXしてください。
(発行されていない場合は受講した実施機関にお問合せください)

【郵送先】

〒114-0024
東京都北区西ヶ原3丁目1-12 西ヶ原創美ハイツ2階
(一社)食農共創プロデューサーズ認定認証グループ

【FAX送信先】

03-5961-8125

手続き完了！

2) 食Pro. の申請方法 レベル1

(レベル1の団体申請・事務局代行)

『レベル1』の団体申請とは、大学生、専門学校生、高校生など学生を対象にした『レベル1』の育成プログラムを修了した方で、その実施機関が申請の手続きを10名以上取りまとめて行う場合です。

審査手数料の軽減が適用されます。

『レベル1』団体申請に限り実施機関（学校等）と申請者（学生）の申請手続きを削減し申請から段位認定までの時間の軽減を図るため、食Pro.事務局が申請を代行いたします。マイページ登録・申請者ID取得のお手続きは必要ありませんが、申請者（学生）は次ページ手順1のみ、手続きをお願いいたします。

受付期間に関係なく、プログラムが修了次第、随時申請が可能です。

申請方法：ステップ4 レベル1の団体申請・事務局代行

下記の手続きをお願いします。

手順1

申請者（学生）が行う手続き

- ①実施機関（学校等）の規定に基づき、講義を受講してください。
- ②規定の講座を修了すると、実施機関より修了証が発行されます。
修了証は大切に保管してください。
- ③申請者（学生）は、実施機関からの指示に従い、指定の申請者用アドレス(〇〇@facp.or.jp)にメールを送信してください。
この時に使用したご自身のメールアドレスが、マイページの「ログインID（メールアドレス）」となります。

送信内容：件名：指定された件名（学校より指示されます。）
本文：氏名

※ご使用のアドレスに事務局から受信完了の連絡が自動返信されます。
⇒@6ji-biz.org と@facp.or.jpからのメールを受け取れるよう設定をお願いいたします。

- ④審査手数料3,000円を、実施機関の先生の指示に従いお支払いください。
- ⑤事務局にてレベル1申請代行を行った際に《【食Pro.】レベル1申請を受け付けました》というメールが配信されます。
⇒申請者氏名をご確認ください。
⇒申請者IDが記載されていますので、忘れないよう保管してください。

手続き完了！

申請方法：ステップ4 レベル1の団体申請・事務局代行

下記の手続きをお願いします。

手順2

実施機関（学校等）が行う手続き

- ①育成プログラム修了
- ②実施機関（学校等）は修了証を発行し、修了者（学生）に配布
- ③事務局へ団体申請の意向を連絡し、事務局より指定されたアドレスと件名を申請者（学生）に伝達（申請者は決められた一定期間に、自身のメールから指定のアドレス宛に、指定の件名で、氏名のみを送信）
- ④団体一括申請書（事務局代行）（様式5）、修了証（代表者1名分の写し）
上記2点を「事務局への連絡」画面よりアップロードしてください。
- ⑤申請審査手数料3,000円/人を取りまとめてお振込みください。
請求書が必要な場合はお申し出ください。

【振込先】

三菱UFJ銀行 麹町支店 普通0159617
名義：一般社団法人食農共創プロデューサーズ
振り込み名義：実施機関名

手続き完了！

- ・審査後、実施機関へ認定証をお送りします。認定者へ配布してください。
- ・申請者IDを団体一括申請書（様式5）に追記して返送します。実施機関にて、保管願います。
- ・次ページにある「登録情報の変更方法」を認定者へ伝達してください。

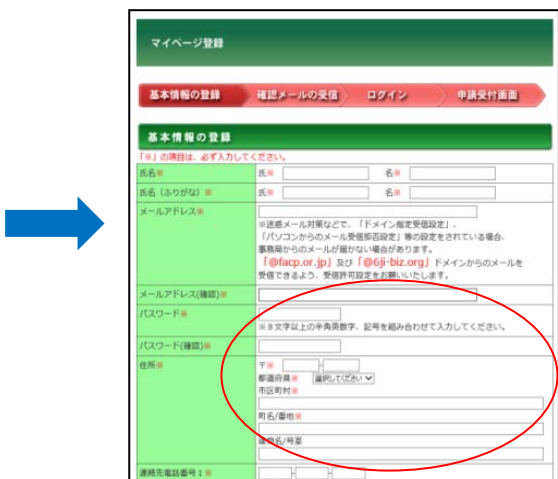
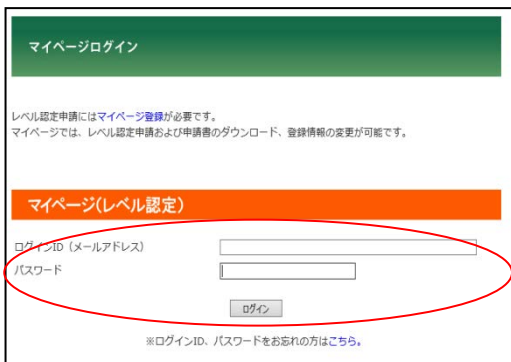
申請方法：ステップ4 レベル1の団体申請・事務局代行

手順3 登録情報の変更

レベル1認定後、申請者（学生）ご自身で、食Pro.ホームページ（<https://www.6ji-biz.org/>）のマイページより情報を登録しなおしてください。
 ログインID(メールアドレス)は事務局に氏名を送った時のご自身のメールアドレス、パスワードは23456789でログインしてください。



まずは
ここをクリック



パスワードの変更は任意です。
 住所、連絡先、所属は実施機関（学校）になっているので、ご自身の情報を入れ直し、更新してください。

※メールアドレスとパスワードは、マイページのログイン時に必要です。
 忘れないように必ず保管してください。

登録情報変更完了！

「レベル認定・判定履歴」より食Pro.ロゴをダウンロードすることができます。

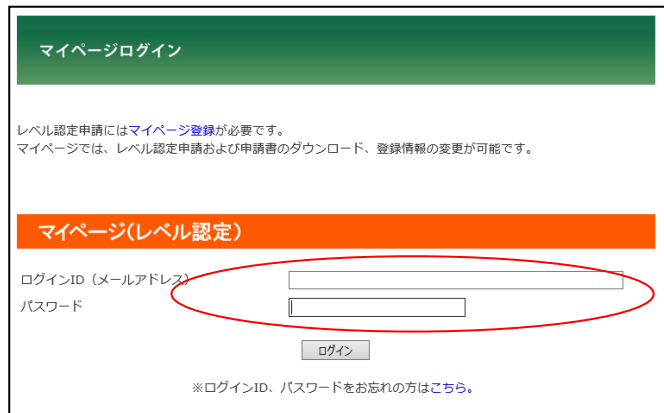
2) 食Pro. の申請方法 レベル2.3.プロレベル (「できる」判定用 申請書類作成)

申請方法：ステップ4 「できる」判定用書類作成

手順1 「できる」申請に必要な申請書の様式をダウンロードします。まず、マイページにログインしてください。

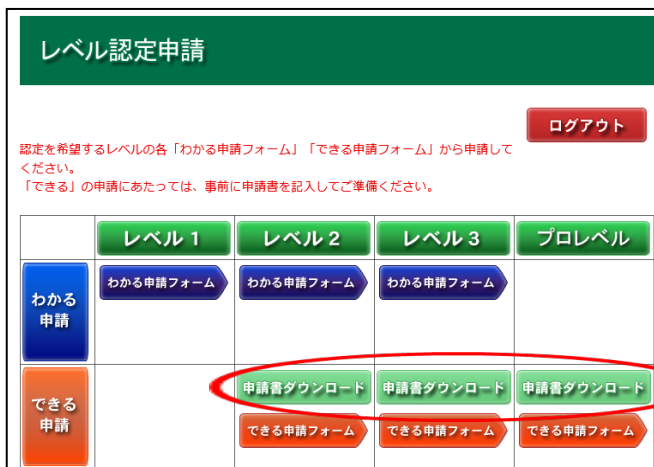


まずは
ここをクリック



マイページに登録したメールアドレスとパスワードでログインしてください。

手順2 マイページの「レベル認定申請」画面から、該当するレベルのできる申請「申請書ダウンロード」をクリックし、ファイルをご自分のPCなどに保存してください。ファイルはWord形式です。



※該当するレベルとは
育成プログラム実施機関にて
受講修了したレベル。
もしくはプロレベルとなります。

申請方法：ステップ4「できる」判定用 申請書類作成

手順3 プロフィールシート（ダウンロードして保存したWord形式）に記入

様式「レベル2.3」

【「できる」レベル2～3共通】

申 請 書

1. プロフィールシート

| | | |
|---|-------------------------|------------|
| <p>顔写真 この欄所に画像を貼り付けてご提出ください。なお、申請書ファイル容量を抑えるため、300kb程度以下の画像で貼り付けてください。</p> | <p>申請者ID (ふりがな)</p> | <p>お名前</p> |
|---|-------------------------|------------|

食の6次産業化プロデューサーに関連する学習経歴もしくは業歴経歴

【必ずお読みください】

○レベル2を申請する方へ

- ご自身の活動や取組内容、それらとおして取得した経験、能力や実績がある場合には、その内容を下記「業歴経歴及びご自身の活動プロフィール等」の欄所にできるだけ具体的に記入ください（本フォームの容量を超えてしまってもかまいません）。
- ※書き方：ご自身の活動や取組を行った年月と題名を入れ、ご自身がその活動や取組に対し何を行ったのかを100文字程度で記入ください。

○レベル3を申請する方へ

- これまで習得してきた6次産業化や農商工連携・地域資源、食産連携、食料産業クラスターなど地域における農や食の取組に対し、ご自身の業歴において実施している（してきた）事項を、下記「業歴経歴及びご自身の活動プロフィール等」の欄所にできるだけ具体的に記入ください（本フォームの容量を超えてしまってもかまいません）。
- ※書き方：業歴経歴の年月と題名を入れ、ご自身がその活動や取組に対し何を行ったのかを100文字程度で記入ください。

【「わかる」を受講修了した教育研修機関名】

○○○○○○○○

| 年月 | 【業歴経歴及びご自身の活動プロフィール等】 |
|------|--|
| ○年○月 | ○****による****を実施 上記の活動や取組について、ご自身が何を行ったのかについて具体的なコメント（100文字程度） |
| ○年○月 | ○****による****を実施 上記の活動や取組について、ご自身が何を行ったのかについて具体的なコメント（100文字程度） |
| | |
| | |
| | |
| | |

※「レベル2.3」と「プロレベル」の申請書は様式が異なります。説明や質問項目をよく読んでご記入ください。手書き及び郵送でのご提出は受け付けておりません。

①顔写真のデータを貼り付け（500kb程度以下）

②申請者IDと氏名を記入

③受講 修了した教育研修機関名を記入 ※必ず記入

④活動プロフィールを記入
食農分野や地域活性化などについて、大学等ではサークル、個人的な活動で取り組んだ内容を記入してください。

申請方法：ステップ4 「できる」判定用 申請書類作成

手順4 審査項目シートに記入

2. 審査項目シート

※申請書提出後、評価判定のための書類審査を実施いたします。その参考としてできる限り下記の項目にその概略をご記入ください。

◆レベル2の場合：自身が育成プログラムをとおして習得した内容、もしくは、習得したスキルを自身の業務でどのように実践しているか（実践することができるか）

◆レベル3の場合：習得したスキルを自身の業務でどのように実践しているか（実践することができるか）

【ご記入にあたっての注意事項（必ずお読みください）】

注意1：ご記入はすべて整理された文章や箇条書きで行ってください。以下、申請書全体にわたって同一の記入は行わないでください。

| | |
|----------------------------|---|
| (1) 自身の能力や実績を示す代表的な活動名（地域） | 【業務経歴等】に記載した事項がある場合には、その中で代表的なものを一つ選択してご記入ください。 |
| (2) 実践した(できる)内容 | 上記(1)で記したものに對し、ご自身が実施してきた内容を具体的にご記入ください。 |
| (3) ご自身の役割 | 該当するものに✓をつけてください。 <input type="checkbox"/> 事業主・法人スタッフ（生産者・事業者・従事者とも） <input type="checkbox"/> 支援スタッフ（コンサルタント等） <small>・「わかる」を受講修了された方、または既に「わかる」を取得されている方は、受講修了したプログラムの種類（レベル2「わかる：事業主」やレベル3「わかる：支援スタッフ」など）に必ずチェックを行ってください。なお、ご自身が受講修了した「わかる」の種別がわからない場合には、受講されたプログラムの実施機関にお問い合わせください。</small> |

2

⑤1.プロフィールシートの「業務経歴及びご自身の活動プロフィール」に記載した事項がある場合は、その中で代表的な内容を1つ記載してください。もし無い場合は、育成プログラム受講について記載してください。

⑥レベル2.3で「事業主・法人スタッフ」「支援スタッフ」両方のプログラムを実施している場合には、「支援スタッフ」に✓を入れてください。

申請方法：ステップ4 「できる」判定用 申請書類作成

手順5

【個人の能力及び実績】に記入
質問項目は大きく分けて5分野あります。

| 大きな分野 | 小さな分野 |
|---------------|----------------------------------|
| ①商品・サービスの開発 | 1.商品化・サービス化 2.多角化等 |
| ②販路開拓・プロモーション | 1.新規販路の開拓・拡充 2.メディア等への情報発信 |
| ③連携・コーディネート | 1.生産・加工・流通の連携や一体化 2.地域活性化への貢献 |
| ④その他のアピールポイント | |
| ⑤事業成果 | |

《注意》

- **記入必須項目は必ず記入してください。**
 - 記入必須項目でなくても、プログラムで学んだ項目はあります。**記入すると評価対象が増え点数が伸びるので、できるだけ多くの設問に取り組みましょう。**
 - **テキストの丸写しではなく、自分の経験や考えを基に、自分の言葉で記載すると、審査員も「しっかり理解しているな」という印象を持ちます。**
- ※ご記入に際しては、文字数が定められている項目があります。

【個人の能力及び実績】

下記に示した評価指標を参考に、学習した事項や業務をおとした経験等について該当する具体的な内容をわかりやすい文で記載してください。*文字数は評価指標ごとに200文字以内。

注意：レベルに応じた「必須」の箇所は必ずご回答ください。ご回答されていない場合には、審査に必要な条件を満たしていないと判断され、申請いたただいても**レベルの評価判定は行いません**。レベル3で「支援スタッフ」を掲載された方は、下記「レベル3支援スタッフ」の箇所も必須となりますので、ご記入の際にご注意ください。

| | | |
|--|---|--------------|
| ① -1 (10点) 商品・サービスの開発（商品化・サービス化） | 1) 商品・サービスを開発する場合、どのような方法で企画・設計・開発を行う必要があるか（人、もの、金、戦略等の重要性）について整理して記載してください。 〔記入欄〕 | レベル2 レベル3 |
| | 2) 商品やサービスの開発にあたり自身や自分達の意識・枠組みの狭み（内部環境）をどのような方法・手法で分析するか（分析方法や検討手法について記載）。 〔記入欄〕 | レベル2 レベル3 |
| | 3) 商品やサービス等の想定される市場の規模や成長性はどのような方法・手法で想定・検討するか（分析方法や検討手法について記載）。 〔記入欄〕 | レベル3 |
| | 4) 商品やサービスを開発する場合、最終消費者の利用シーンはどのような方法・手法で想定するか（分析方法や検討手法について記載）。 〔記入欄〕 | レベル3 |
| | 5) 競合相手に対する競争優位性（外部環境）について、どのような方法や手法で判断を行うか（分析方法や検討手法について記載）。 〔記入欄〕 | |
| | 6) 取組や活動、商品やサービスの損益分岐点をどのような方法で計算するか。 〔記入欄〕 | |
| ① -2 (5点) 商品・サービスの開発（多角化等） | 1) 商品やサービスを発展的に展開する上で、その活動をどのように広げるか（深めるか）、その方法について記載してください。 〔記入欄〕 | レベル3 |
| | 2) 上記の展開を進める中で、連携する各事業者に対し、経営上のメリットを創出するための方法や手法について記載してください。 〔記入欄〕 | |
| | 3) その活動を発展させてゆくためには具体的に何を行えば良いか。 〔記入欄〕 | |
| ② -1 (15点) 販路開拓・プロモーション（新規販路の開拓・拡充） | 1) 6次産業化や食農連携で開発する商品の販路として考えられるものを、販路の特性等に応じ整理して列挙してください。 〔記入欄〕 | レベル2 レベル3 |
| | 2) 取組や活動により開発した商品を展開するために、上記で列挙した販路のうち、どのような方法や手法で展開するか、その方法について記載してください。 〔記入欄〕 | レベル2 レベル3 |

申請書作成にはこちらの資料も参考にしてください。
食の6次産業化プロデューサー 基幹教則本
（一社）食農共創プロデューサーズのホームページ内で公開

<http://www.6ji-biz.org/relation.html>



2) 食Pro. の申請方法 レベル2.3.プロレベル (レベル2の個人申請)

申請方法：ステップ4 レベル2の個人申請

手順1 ステップ2確認事項（9～11P）をお読みいただき、ステップ3マイページ登録・申請者ID取得（12～14P）を行ってください。23～27Pに記載のステップ4「できる」判定用申請書類を作成してください。申請書のご準備ができましたら、マイページ内から「できる」申請を行います。

マイページ (レベル認定)

ログアウト

登録情報の確認・変更
メールアドレス、住所などご連絡先の確認と変更、パスワードの再設定、メールマガジンの配信設定ができます。

レベル認定申請
「わかる」「できる」のレベル判定申請フォームです。申請中のレベル判定がある場合には、申請状況をご確認いただけます。

レベル認定・判定履歴
現在のレベル認定の状況、これまでの「わかる」「できる」のレベル判定履歴をご確認いただけます。

認定者ウェブ掲載設定
レベル認定者の検索サイトにお名前などを掲載する機能です。掲載ページはこちら。



レベル認定申請

ログアウト

認定を希望するレベルの名「わかる申請フォーム」「できる申請フォーム」から申請してください。
「できる」の申請にあたっては、事前に申請書を入力してご準備ください。

| | レベル1 | レベル2 | レベル3 | 超レベル |
|-------|-----------|------------------------|------------------------|------------------------|
| わかる申請 | わかる申請フォーム | わかる申請フォーム | わかる申請フォーム | |
| できる申請 | | 申請書ダウンロード できる申請フォーム | 申請書ダウンロード できる申請フォーム | 申請書ダウンロード できる申請フォーム |

受講を修了されたレベルで申請してください。

レベル2修了者はここをクリック

申請内容

申請書※ ファイルを選択

職種 (その他の場合は記述)

事務局への連絡事項

【申請書】
「ファイルの選択」ボタンをクリックし、表示された画面で保存してある作成済みの申請書を選んでから右下の「開く」をクリックすると、申請書の読み込みが完了します。

【職種】
プルダウンで ご自身に該当するものを選択してください。

画面一番下の「確認」に✓を入れてから、確認ボタンをクリックしてください。
次画面が開いたら送信ボタンをクリックしてください。

「できる」の審査中は、他のレベルの「できる」の申請はできません。

確認

※申請後の流れに関する案内画面が表示されます。
また、ご登録のメールアドレスに申請後の流れについてのメールが送信されます。

申請方法： ステップ4 レベル2の個人申請

手順2 続いてマイページ内から「わかる」申請を行います。

「わかる申請フォーム」で必要な情報の入力をお願いします。
 ご入力後、確認ボタンをクリックしてください。

《ご注意》

【レベル・コース】

※レベル2では「事業主・法人スタッフコース」もしくは「支援スタッフコース」を選択することができます。受講したプログラムによってもコースが異なりますのでプログラム内容をご確認の上、選択してください。

【育成プログラムID】

※育成プログラムはレベルごとにご記入願います。受講された実施機関から発行された修了証に記載されています。S000000L1K、S000000L2JもしくはS000000L2Sの10ケタの英数字を入力してください。

※画面一番下の「確認」に✓を入れてから、確認ボタンをクリックしてください。
 次画面が開いたら送信ボタンをクリックしてください。

※申請後の流れに関する案内画面が表示されます。
 また、ご登録のメールアドレスに申請後の流れについてのメールが送信されます。

「わかる」の審査中は、他のレベルの「わかる」の申請はできません。

確認

確認

申請方法：ステップ4 レベル2の個人申請

手順3 マイページからレベル2「できる」「わかる」申請のお申し込みをしていただくと同時に、下記の手続きをお願いします。

申請者が行う手続き

①審査手数料「わかる」と「できる」同時申請の合算で、16,500円をお振込みください。

【振込先】

三菱UFJ銀行 麹町支店 普通0159617
名義：一般社団法人食農共創プロデューサーズ
振り込み名義：申請者ID・申請者氏名
例：12345678口クジカ タロウ

②修了証の写しを郵送もしくはFAXしてください。
(発行されていない場合は受講した実施機関にお問合せください)

【郵送先】

〒114-0024
東京都北区西ヶ原3丁目1-12 西ヶ原創美ハイツ2階
(一社)食農共創プロデューサーズ認定認証グループ

【FAX送信先】

03-5961-8125

手続き完了！

2)食Pro. の申請方法 レベル2.3.プロレベル (レベル2の団体申請)

『レベル2』の団体申請とは、大学生、専門学校生、高校生など学生を対象にした『レベル2』の育成プログラムを修了した方で、その実施機関が申請の手続きを10名以上取りまとめて行う場合です。

「わかる」判定の審査手数料の軽減が適用されます。

申請方法：ステップ4 レベル2の団体申請

手順1 ステップ2確認事項（9～11P）をお読みいただき、ステップ3マイページ登録・申請者ID取得（12～14P）を行ってください。23～27Pに記載のステップ4「できる」判定用申請書類を作成してください。申請書のご準備ができましたら、マイページ内から「できる」申請を行います。

マイページ (レベル認定)

ログアウト

| | |
|----------------|---|
| 登録情報の確認・変更 | メールアドレス、住所などご連絡先の確認と変更、パスワードの再設定、メールマガジンの配信設定ができます。 |
| レベル認定申請 | 「わかる」「できる」のレベル判定申請フォームです。申請中のレベル判定がある場合には、申請状況をご確認いただけます。 |
| レベル認定・判定履歴 | 現在のレベル認定の状況、これまでの「わかる」「できる」のレベル判定履歴をご確認いただけます。 |
| 認定者ウェブ掲載設定 | レベル認定者の検索サイトにお名前などを掲載する機能です。掲載ページはこちら。 |



レベル認定申請

ログアウト

認定を希望するレベルの各「わかる申請フォーム」「できる申請フォーム」から申請してください。
 「できる」の申請にあたっては、事前に申請書を入力してご準備ください。

| | レベル1 | レベル2 | レベル3 | フルレベル |
|-------|-----------|------------------------|------------------------|------------------------|
| わかる申請 | わかる申請フォーム | わかる申請フォーム | わかる申請フォーム | |
| できる申請 | | 申請書ダウンロード できる申請フォーム | 申請書ダウンロード できる申請フォーム | 申請書ダウンロード できる申請フォーム |

受講を修了されたレベルで申請してください。

レベル2修了者はここをクリック

申請内容

| | |
|-----------|--|
| 申請書※ | ファイルを選択 <input type="button" value="選択されていません"/> |
| 職種 | 選択してください (その他の場合は記述) |
| 事務局への連絡事項 | |

【申請書】
 「ファイルを選択」ボタンをクリックし、表示された画面で保存してある作成済みの申請書を選んでから右下の「開く」をクリックすると、申請書の読み込みが完了します。

【職種】
 プルダウンで ご自身に該当するものを選択してください。

画面一番下の「確認」に✓を入れてから、確認ボタンをクリックしてください。
 次画面が開いたら送信ボタンをクリックしてください。

「できる」の審査中は、他のレベルの「できる」の申請はできません。

確認

※申請後の流れに関する案内画面が表示されます。
 また、ご登録のメールアドレスに申請後の流れについてのメールが送信されます。

申請方法：ステップ4 レベル2の団体申請

手順2 続いてマイページ内から「わかる」申請を行います。

| | レベル1 | レベル2 | レベル3 | プロレベル |
|-------|-----------|------------------------|------------------------|------------------------|
| わかる申請 | わかる申請フォーム | わかる申請フォーム | わかる申請フォーム | |
| できる申請 | | 申請書ダウンロード できる申請フォーム | 申請書ダウンロード できる申請フォーム | 申請書ダウンロード できる申請フォーム |

「わかる申請フォーム」で必要な情報の入力をお願いします。
ご入力後、確認ボタンをクリックしてください。

《ご注意》

【レベル・コース】

※レベル2では「事業主・法人スタッフコース」もしくは「支援スタッフコース」を選択することができます。受講したプログラムによってもコースが異なりますのでプログラム内容をご確認の上、選択してください。

【育成プログラムID】

※育成プログラムはレベルごとにご記入願います。受講された実施機関から発行された修了証に記載されています。S000000L1K、S000000L2JもしくはS000000L2Sの10ケタの英数字を入力してください。

【団体申請する】

※✓を入れてください

※画面一番下の「確認」に✓を入れてから、確認ボタンをクリックしてください。
次画面が開いたら送信ボタンをクリックしてください。

※申請後の流れに関する案内画面が表示されます。
また、ご登録のメールアドレスに申請後の流れについてのメールが送信されます。

レベル2「わかる」申請書

申請情報の入力 → 申請情報の確認 → 申請情報の送信

| 申請内容 | |
|------------|---|
| レベル・コース※ | 選択してください |
| 育成プログラムID※ | 「育成プログラムID」は、修了証に記載された下3桁が「L2J」のものをご記入ください。 |
| 育成プログラムID | ※下3桁が「L2J」（「J」の部分に「K」または「S」）のものをご記入ください。 |
| 団体申請する | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 事務局への連絡事項 | |

「わかる」の審査中は、他のレベルの「わかる」の申請はできません。

確認

確認

申請方法：ステップ4 レベル2の団体申請

手順3

マイページからレベル2「できる」「わかる」申請のお申し込みをしていただくと同時に、下記の手続きをお願いします。

申請者（学生）が行う手続き

①審査手数料：団体割引「わかる」「できる」同時申請の合算で、14,000円を実施機関の先生の指示に従いお支払いください。

団体申請をする実施機関（学校等）が行う手続き

①申請者全員の申請者ID入り団体一括申請書(様式4)、修了証（代表者1名分の写し）
上記2点を「事務局への連絡」画面よりアップロードしてください。

②人数分の審査手数料を取りまとめてお振込みください。

【振込先】

三菱UFJ銀行 麹町支店 普通0159617

名義：一般社団法人食農共創プロデューサーズ

振り込み名義：実施機関名

手続き完了！

2) 食Pro. の申請方法

（「できる」「わかる」判定、段位認定）

申請方法：ステップ5 「できる」「わかる」判定、段位認定

受付期間内に申請いただきましたら、食Pro.事務局で申請内容と必要書類、審査手数料を確認後、外部の認定審査員による審査を行います。

審査スケジュールに合わせ、レベル判定結果確定のお知らせをメールにてお送りします。
 マイページの「レベル認定・判定履歴」から結果のご確認をお願いします。

「できる」判定

※レベルは判定結果のみメールでお知らせします。

申請書の採点が

20点以上でレベル2の判定、40点以上でレベル3の判定となります。

「わかる」判定

※「わかる」でご申請いただいたレベルでの判定となります。

※レベル1の場合は、「わかる」判定のみでレベル1認定となります。

| マイページ (レベル認定) | |
|---------------|---|
| | ログアウト |
| 登録情報の確認・変更 | メールアドレス、住所などご連絡先の確認と変更、パスワードの再設定、メールマガジンの配信設定ができます。 |
| レベル認定申請 | 「わかる」「できる」のレベル判定申請フォームです。申請中のレベル判定がある場合には、申請状況をご確認いただけます。 |
| レベル認定・判定履歴 | 現在のレベル認定の状況、これまでの「わかる」「できる」のレベル判定履歴をご確認いただけます。 |
| 認定者ウェブ掲載設定 | レベル認定者の検索サイトにお名前などを掲載する機能です。掲載ページは こちら 。 |

申請方法：ステップ5 「できる」「わかる」判定、段位認定

「できる」「わかる」の判定により段位認定となります。

- ・『レベル1』の場合は、「わかる」判定のみで認定
- ・『レベル2』『レベル3』は「できる」「わかる」のレベル判定により認定 ※ 6P「個人のレベル認定ロジック」参照
- ・『プロレベル（レベル4.5）』は面接を経て、「できる」60点以上でレベル4の認定、80点以上でレベル5の認定となります。
 ※ 60点未満の場合、過去に「わかる」の判定を取得している場合は『レベル1~3』何れかの認定となります。
- ・『レベル6』は面接を経て、審査5項目のうち、8割以上で認定となります。
 ※ レベル6は、他のレベルと評価基準体系が異なります。

☆ 認定されましたら、食Pro.のロゴマークが配信されます。
 「レベル認定・判定履歴」よりダウンロードできます。

☆ 認定者検索サイトにお名前を掲載できます。
 「認定者ウェブ掲載設定」より設定の確認をお願いいたします。

認定証をお送りします。

認定後、ご登録のご住所宛てに認定証をお送りします。

団体申請の認定証は実施機関（学校等）にまとめてお送りします。

「できる」の審査結果についてはフィードバックレポートを作成、同封します。

マイページ (レベル認定)

ログアウト

| | |
|------------|---|
| 登録情報の確認・変更 | メールアドレス、住所などご連絡先の確認と変更、パスワードの再設定、メールマガジンの配信設定ができます。 |
| レベル認定申請 | 「わかる」「できる」のレベル判定申請フォームです。申請中のレベル判定がある場合には、申請状況をご確認いただけます。 |
| レベル認定・判定履歴 | 現在のレベル認定の状況、これまでの「わかる」「できる」のレベル判定履歴をご確認いただけます。 |
| 認定者ウェブ掲載設定 | レベル認定者の検索サイトにお名前などを掲載する機能です。掲載ページは こちら 。 |

制度・申請方法に関するお問い合わせ先

一般社団法人 食農共創プロデューサーズ

《住所》 〒114-0024
 東京都北区西ヶ原3丁目1-12 西ヶ原創美ハイツ 2階

《連絡先》 TEL:03-5961-8124 FAX:03-5961-8125
 E-mail:info@facp.or.jp

《受付時間》 平日午前10～12時、午後13～16時
 (夏期・年末年始休業除く)

制度の詳細については、食Pro.のホームページでもご案内しております。
 Facebookページもございますので、是非ご覧ください！！

食Pro.ホームページ
[\(http://www.6ji-biz.org/\)](http://www.6ji-biz.org/)

食Pro. facebook



食PRO. 食の6次産業化プロデューサー

「食の6次産業化プロデューサー」キャリア段位制度
 ～国家戦略・プロフェッショナル検定～

申請締切 **5月29日(金)**
 面接実施期間(レベル4・5のみ)
6月24日(水)～26日(金)

レベル認定申請したい方
 ▼審査結果の確認はコチラから▼
[マイページ](#)
 ▼マイページをお持ちでない方▼
[マイページ登録](#)

教育研修機関の方
 ▼事務局への連絡はコチラから▼
[マイページ](#)
 ▼育成プログラム実施の案内▼
[マイページ登録](#)

Facebookページ メッセージ お知らせ インサイト 投稿ツール

「食の6次産業化プロデューサー」キャリア段位制度
 ～国家戦略・プロフェッショナル検定～

食農共創プロデューサーズ
 一般社団法人
 食農共創プロデューサーズ
 非営利団体

★レベル4によるレポートを活動レポートにUPしました!★
 食Pro.レベル4取得者が、育成プログラムを実施する可能性のある教育機関、プロレベルにエントリーする可能性のある個人、食Pro.制度を社員教育に採用する可能性のある企業に対して、食Pro.への期待等についてお話を伺いました。